学校だより

大志っ子

第１２号
平成２７年３月１９日
一宮市立大志小学校

保護者・地域の皆様のご支援、ありがとうございました

寒さも和らぎ始め、春の気配を感じます。本年度も残すところわずかとなり、いよいよ２０日（金）は卒業式、２４日（火）は修了式です。この１年間、保護者・地域の皆様の見守りのおかげで、子どもたちに大きな事故もなく本年度を終えることができます。誠にありがとうございました。

また、１年を通して本当にたくさんの保護者・地域の皆様にご協力をいただき、学校行事への参加や子どもたちの指導の補助等をお願いしました。改めてお礼申し上げます。

４月からは新１年生４５名を迎え新学期が始まります。今後も変らぬご支援・ご協力をよろしくお願いします。

６年生ありがとう　～６年生を送る会　～

下級生の子に温かく見送られて
－ ６年生を送る会 －

３月９日（木）に、下級生の子どもたちが、これまでにお世話になった６年生に感謝の気持ちを伝える「６年生を送る会」を開催しました。１年から６年までのそれぞれの学年と児童会代表委員が発表し、歌や踊り、楽器演奏、思い出の画像、感謝と励ましの言葉など、趣向を凝らした演出で会を盛り上げ、会場全体が温かい雰囲気に包まれました。学年の枠を超え、学校全体が一つになっていると感じました。また、下級生の子どもたちにとっては、６年生から熱いメッセージを受け、バトンをしっかり引き継いでいこうと決意を新たにする会になったと思います。

来年度に向けて　～　児童会役員選挙　～

ステージ上に立候補児童が勢ぞろい
－　立会演説会　－

２月２０日（金）来年度前期の児童会役員選挙が行われました。今回の選挙は、４月からの新年度に児童会活動を支えていく４・５年生の中から選ばれます。

立候補したのは総勢２２名。たいへんたくさんの子が立候補し、その意欲に驚きました。立会演説会では一人一人が「どんな学校にしたいのか」「どんな児童会活動をしていくのか」について、３年生以上の児童の前で堂々と話しました。

どの子もしっかりした自分の考えをもち、「みんなの学校を少しでもよくしたい」「みんなの役にたちたい」という思いが伝わり、とても頼もしく感じました。

青空隊の皆さん、6年間ありがとうございました　～　6年生との会食会　～

青空隊の皆さんを囲んで
－　6年生会食会　－

卒業式を間近にした３月１６日（月）。いつもお世話になっている青空隊の皆さんをお招きして６年生との会食会を行いました。

１年生のときから子どもたちを見守ってくださっている青空隊の皆さんから、「あんなに小さかったのになあ」「いつも元気よくあいさつしてくれた」と、６年間の成長ぶりや登下校でのふれあいを喜ぶ声が聞こえました。

卒業後も、青空隊の方にお会いする機会があると思います。これまで同様にあいさつを交わし、青空隊の方に成長を見守っていただけるよう願っています。

大活躍！！　児童読み聞かせボランティア

３月は３学期の読書月間です。朝の始業前の時間に、児童の読み聞かせボランティアが活躍しました。

ボランティアに応募したのは、高学年の子ばかりではありません。１年生の子も「みんなの前で読んでみたい」と読み聞かせに挑戦し、放課の時間などを利用して何度も練習を繰り返しました。

堂々と読みました
－　児童読み聞かせボランティア　－

どのボランティアの子も、読み聞かせに訪れた学級で堂々と発表することができました。６年生の教室で読み聞かせをした１年生のボランティアの子も、温かく６年生の子が聞いてくれたおかげで、立派に役目を果たすことができました。いつもはＰＴＡの皆さん、教員、図書館司書や上級生の読み聞かせを楽しんでいる子どもたち。読んでもらう立場から逆転することで、より一層、読書に親しみ関心が高まっていくことを期待しています。

小中学校の連携　～　学校運営協議会　～

学校運営協議会（コミュニティー・スクール）が大志小学校で発足して２年。地域・保護者代表の委員の皆さんにご意見をいただきながら、信頼される学校づくりをすすめています。

本年度、学校運営協議会で話題にしたことは、学校経営方針、年間予定、行事のあり方、授業の様子、道徳教育、緊急時の対応、地域行事への児童の参加、学校評価アンケート結果等、多方面に渡っています。

また、南部中学校区の小中学校が連携し９年間の子どもの成長を見守り育てる取組もすすめています。３月１０日（火）には、南部中学校の先生が大志小を訪れ、６年生に社会の授業をしました。中学校の授業の一端を感じてもらい入学に備えるための取組です。次年度は、小中学校で一貫した学習ルールを決め、小学校から中学校へ継続した指導ができるようしていきます。

早ね
早おき
朝ごはん